学校番号	３０２

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	社会入門	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	高校生からのビジネスマナー（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

〇副教材以外にも、今まで使用していた教科書（地理総合・歴史総合・公共など）を使うこともあります。
〇社会人になると、様々なこと（職業の選択・選挙など）を自身で判断・決断して行く必要があるため、その判断材料として知識を増やしてほしい。
〇実際に体験してみることで、さらに知識を深めていく。
〇様々な社会現象に興味を持ち、学習活動を取り組んでほしい。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
　諸資料から、社会の在り方にかかわる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
　現代社会に見られる複雑な課題を把握し、説明するとともに、身につけた判断基準を根拠に構想する力や、構想したことの妥当性や効果などを判断して、社会参画に向かう力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
　よりよい社会の実現を視野に、現代の諸問題を主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	学校を卒業し、社会に出るとき、様々な社会人としてのマナーやルールがあることを学習し、理解することができる。	社会で起こる様々な変化を広い視野に立って多角的・多面的に考察し、公正に判断して、その過程や結果を適切に表現することができる。	日本の政治・経済に対して関心を高め、意欲的に課題に取り組み、一社会人として、学習で得た知識を活用することができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	社会入門	・社会人とはなにか。 ・【働く】のはなぜか。	a:学生とのちがいを理解することができる。 b:自身の意見を考え、まとめることができる。 c:自身の意見を発表することができる	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート レポート
	ビジネスマナー	・ビジネスとコミュニケーション ・ビジネスマナー ・情報の入手と活用	a: ビジネスにおける信頼関係構築について実務に即して理解するとともに、関連する技術を身に付けることができる。 b: ビジネスの場面を分析し、ビジネスにおいて他者への対応について考えることができる。 c: 情報を入手して活用し、評価・改善している。ビジネスに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート レポート
2学期	金融	・金融商品とは何か。 ・ふるさと納税のしくみ ・金融商品の買い方 （NISA、iDeCo など）	a:金融商品についての知識を学び、理解することができる。 b:金融クエストを利用し、将来を見据えて活用することができる。 c:金融クエストを利用しながら、資産をどれだけ増やすことができたのか発表することができる	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート レポート 発表活動
	参政権	・参政権とは何か。 ・選挙に行き、投票する ・マニフェストを考える	a:参政権についての知識を学び、理解することができる。 b:自身の思いにあったマニフェストを出している候補者を適切に選び、投票することができる。 c:マニフェストを考え、発表することができる。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート レポート 発表活動
3学期	憲法	・権利と義務について ・日本国憲法	a:権利と義務についての知識を学び、理解することができる。 b:日本国憲法を自身の言葉で解釈を作成することができる。 c:作成した憲法解釈を発表することができる。	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート 小テスト 定期考査	ワークシート レポート 発表活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度